

# 一般質問

## 子育てをしやすいまちに

和久井 伸一（公明党）

**問** 「地域子育て応援タウン事業」の認定の遅れは子育て世代が蓮田市は住みやすいまちかどうかのバロメーターだ。スピード感を持って進めてほしい。

**答** 平成23年度を目前に認定要件を満たし申請したい。

### 安全な通学路整備を

**問** 黒浜南小学校東側、市道28号線と市道15558号線の交差点改良と正門までの歩道整備が望まれている。この場所については関係自治会や黒浜南小学校長とPTAが署名簿を添えて要望されている。状況は認識している。課題もあるが検討を進めたい。

**答** ※ほかに、蓮田中央小学校正門から旧国道122号に至る歩道改修について、蓮田南中学校正門脇の道路舗装について、企業誘致についてなど質問。

今定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

## 蓮田市の活性化対策を 考えよう

山口 浩治（新成会）

**問** 人口を増やす計画について。(1)現在の状況はどのようになっているのか。(2)現在、計画があるのかどうか。(3)今後、どのような方策を考えているのか。

**答** (1)平成22年1月1日現在の住民基本台帳の人口は6万3594人で、基本構想の平成29年目標人口は6万6800人です。開発人口としては、区画整理事業、道路・西口再開発事業など都市基盤整備や産業集積を図ることによる雇用の拡大が予定どおりいっていないのが現状です。

(2)人口を増やすことを目的とした具体的な計画はないが、近年の財政状況から人口増加による財政に与える影響は大きく、その点からも何らかの人口増加対策は必要と考えています。

(3)現在取り組んでいる。総合振興計画に掲げている進行中の事業や計画事業を着実に進めることが、住みよく、暮らしやすい、魅力的なまちとなり人口増加にもつながると考えます。蓮田市に住んでみたい、住みたいと思えるための施策の検討は、重要課題と考えているので十分研究していきたい。

## 蓮田市学童保育所の 安全性について

長谷部 芳明（新成会）

**問** 特に交通安全面で危険な施設につきまして、通所の安全性について平野学童と蓮田南学童（仮称）蓮田南第2学童保育所に関して質問します。

**答** 担当部としては平野学童については、学校や教育委員会と北門の使用案やフェンス撤去案などを協議して安全確保を図っていききたい。蓮田南学童については指導員を2名配置して安全性を図る方法



△平野学童保育所

と、さらに遠い第2学童については指導員の付き添いも進めている。

※ほかに、（仮称）蓮田南第2学童保育所の入札につきまして、すべての業者が辞退して入札の応札なしということで、一会計年度内に設計価格を増額して、外構工事を縮小しての再度入札を行うことの入札適正についてと、副市長の選任及び設置しないことの法令・条例違反について質問。

## 地下鉄7号線について

中野 政廣（新樹会）

**問** 運輸政策審議会が蓮田市までの区間を延伸することが適当であるとの答申を出して10年近くになる。現況は、整備先行区間を調査・検討している段階で、さいたま市が都市鉄道等利便増進法の適用申請を平成24年度までに予定している。蓮田市としても要望活動を行っているようだが、今後の見通しについて伺う。

**答** 国に対して、都市鉄道等利便増進法の適用及び補助制度の拡充、また、蓮田市以北の関係市町までの延伸について、交通政策審議会での答申を要望し、また既に開通している沿線市で実施している都市基盤整備事業に対して優先的な国庫補助等の確保を要望している。

**問** 定員適正化計画について、これまでの取り組みと今後の計画について

**答** 平成18年から平成22年までの5年間の「第一次」として、人員削減、職員の人材育成、効率・効果的な職員の人員配置を図ってきたと思う。いろいろな問題を含めて、これまでの取り組みと今後の計画

について伺う。

**答** 一部専門職で補充したが、人員削減は計画的に行われてきている。今後の問題として、職員年齢の平準化、中途退職者の補充を含め、どうしたら市民サービスの向上につながるのか検討していきたい。

### 公共施設の自動販売機の設置について

加藤 和子(新樹会)

**問** 公共施設の自販機の設置許可は、既得権によらず明確な基準を設けるべき。収益関係ほかについて、昨年9月議会で一般質問したが、その後の検討した結果と今後についてたず。

**答** 収益は平成20年度、福祉関係8団体の売上手数料は23台で計257万8000円。一団体5万円から85万円とバラつきがある。昨年10月に見直しの説明会を行い、自主財源の確保と公平性、透明性の観点から公募を検討し平成22年度中に改善したい。

### 蓮田市ホームページについて

**問** リニューアル後、約1年経つが、各課の情報量、掲載時期など差が開いた。現状の各課管理に無理があるのではないかと。職員研修も含め情報電算課で、より積極的に取り組んでいく。

### 現金管理の現状と適正管理について

**問** 現金は最も確実かつ有利な方法で保管すべきだが現状は。  
**答** 昨年は安全性を重視して、資金の運用を見合わせた。

※ほかに総合窓口の設置で、市役所窓口業務をパッケージ化し、各種証明、申請書の

改善を含め、市民を歩かせない、待たせない、立たせない工夫について質問。

### 市長選挙公約の実現について

湯谷 百合子(新風会)

**問** 4年前に市長は選挙管理委員会発行の選挙広報において「七つの宣言」という公約をした。①西口再開発事業の完成②スマートインターの開設③生活道路整備④教育施設整備・文化会館建設⑤警察署誘致・京浜東北線延伸⑥まちづくり基本条例制定⑦財政再建。宣言の多くが実現できていないと思われるが、実現したことは何か。

**答** ①②は大きく動き出した。③はこれから。④の学校耐震工事は対応できた。文化会館や⑥は事業展開には至っていない。⑦は相当落ち着いてきた。

### 入札契約業務適正化審議会について

**問** 設置目的に沿った審議の結果としての成果を問う。落札率はどう変わったか。  
**答** 審議会設置前の平均落札率は、95・28%、設置後は、95・32%。市民の人が審議会に入ることによって、入札の理解が得られた。意味があること。

**問** 公募の市民委員3名だけが理解してもしかたがない。設置条例で会議の公開をうたっているのだから、できる範囲で公開し、入札について広く市民の理解を得るべきだと思うが。

**答** 入札に関することなので公開していない。改善しなければならぬ点もある。

※ほかに、蓮田SASスマートICについて質問。

### 産業集積ゾーンについて

石川 誠司(新成会)

**問** 不況から日本経済が回復する途中、残念ですが蓮田市の市民税が減収となりました。生産年齢人口の流入のため、企業誘致・雇用の場の創出が今後も求められます。これまでの取り組みの経緯は。また、問題点は何なのか。

**答** 埼玉県が設ける田園都市産業ゾーン基本方針は、立地条件の向上が見込まれる圏央道ICまたはジャンクションから5kmの範囲について諸条件を満たした地区を、産業基盤づくりを重点的に支援する地区に指定するものです。蓮田市は、基本方針の適用について県担当者との協議・相談を続けています。これまでに、「産業集積ゾーン」を5地区(江ヶ崎・笹山、貝塚、根金、上平野、高忠)に絞り、各地区の産業団地整備にあたり課題、開発手法を調査し、開発候補地の検討をしております。しかし、全地区とも優良な農業地域ですので、今後の開発のための条件整備、新たな幹線道路整備等が必要となります。

### 道路台帳の整備について

山口 博史(新成会)

**問** (1)道路台帳整備の目的・意義は。(2)現状は。(3)今後の取り組み方は。

**答** (1)道路法では、「道路管理者は、その管理する道路台帳を調製し、これを保管しなければならない。」と定められていて、道路の種類、道路名、供用開始日を



ホームページで  
会議録が  
閲覧できます

<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>

議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたい場合は、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。

これまで市役所などの公共施設に備えてあった会議録は、今までと同様に次の施設でご覧になれます。

- 市役所行政資料コーナー
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館

掲載し、平面図を作成する。地方交付税法では、地方交付税の算定資料として道路台帳を使用するので、道路台帳が未整備であることで、地方交付税額が減少する。

(2)昭和63年度から平成5年度まで実施。当時の道路認定路線総延長497kmに対し整備率は36・9%。6年間の委託料合計4億2262万4000円。

(3)道路台帳の整備率を100%にするには、準備作業の1級2級基準点の改測・改計費用が約1・9億円、事業費が約8・7億円で合計約10・8億円の巨額な財源確保が必要で、「道路台帳管理システム」に移行するには、約2・3億円が必要。しかし、道路台帳の整備は多くの効果があり、有益な事業と認識しているので、事業を再開できると環境を整え、中長期的な計画で優先度の高い地域から実施し整備率を上げた。

※ほかに、事務事業の見直しについて質問。

## 蓮田駅西口再開発事業について

成田 能祥（新風会）

問 平成21年6月以降中断しているビル建設事業に関わる人件費等の見積額。

答 9名の職員で担当、人件費は約700万円。

問 平成22年12月から平成25年3月までのビル建設事業に関わる人件費等の見積額。

答 期間を28か月として約1億9000万円。

問 積水化学工業が後継企業を探すといふことだが、その約束の担保は何か。



△礮川と調整池（西新宿5丁目付近）

問 協定には入っていない。積水の誠意。

答 もろもろの被害額を請求する考えはあるのか。

問 事業協力者という立場であるので、先の議会に提案した4000万円以外に考えていない。

答 礮川排水路の排水対策について

問 礮川排水路に集中する排水経路の抜本的対策の進捗は。

答 ポンプの新設等、できることから進める。

問 礮川水系の排水経路の見直しについては、どのように考えるのか。

答 農業、危機管理、河川担当で早急に組織を立ち上げる。

## 緑地保全と生活道路（R宇都宮線）の論議から下線沿（Greenway）の設置について

黒須 喜一（新風会）

問 去る2月初旬、地域住民から親しまれた約2000坪の緑地林が突如伐採

整地され、戸惑う人々、行き場を失った野鳥たちの群を見て驚いた。市の担当課に聞けば、既に中野市長が平成21年10月15日付で、老人介護保健施設建設のための開発許可済みとのことで二度びつくりした。緑地保全はCO<sub>2</sub>による温暖化対策等、国を挙げて取り組む中、蓮田市の対応はいかに。また、地元住民（約300余名の署名）の願いは、鉄道西側沿いに白岡駅方面と黒浜西中に通ずる道路整備の要望がなされていて、市の努力を期待するが。

問 相手の都合もあり、実現は厳しいが、努力してみたい。

答 公共下水道の築造推進方について

問 既設の公共下水道事業に、昭和53年から今日まで、約200億円くらい市の一般会計からの資金が使われている。

答 しかるに、城、南新宿、江ヶ崎、閩戸等の地域は今後の計画や見直しすら立っていない。これは、憲法第14条、地方自治法第10条にも抵触し、法の下の平等にも反する。執行部、議会が相協力し事業仕分けしてでも実現すべき問題だ。市長の見解を求む。

問 目下のところ、見通しが立たない。

答 誠に申し訳ない。

※ほかに、消防第5分団詰所建設と、都市計画税導入問題等を質問。

## 市内公共交通の充実を

小山 由利江（日本共産党）

問 高齢化が進む中で運転が困難になり、今後、移動手段を他に頼らざるを得ないかたたちが増えてくることを予想される。安全で安心して暮らせる地域社会をめざす

ためには、日常生活の足として欠かせない交通手段を確保することが、住民サービスとして必要であり、地方自治体の役割ともなっている。市全体の交通体系を改めて検討していくことが必要だ。

06年に道路運送法が改正され、市町村とバス事業者、タクシー業者が連携してさまざまな形態のバスや乗り合いタクシーを運行することが容易になった。また、07年には「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が施行され、市町村が「地域公共交通総合連携計画」を作成し、この計画で定められた「地域公共交通特定事業」に国の予算配分が受けられることになった。

バス路線の新設、コミュニティバスやデマンドバスの導入など住民が安心して暮らしていけるよう、「地域公共交通総合連携計画」を策定し、市内公共交通を充実することが必要だ。

問 今後、位置づけて積極的に取り組んでまいりたい。

答 ※ほかに、黒浜学童保育所、黒浜北学童保育所の待機児童解消について、子どもが遊べる公園の設置について質問。

## 「赤ちゃんの駅」について

島津 信温（公明党）

問 赤ちゃんの授乳やおむつの交換などが外出先でもできるようにする「赤ちゃんの駅」の設置をすべきでは。

答 埼玉県の新年度予算の中で「赤ちゃんの駅」設置補助があり、蓮田市としても、子育て支援に有効活用していきたいと考えます。

オンデマンドバスについて

どこでも、誰でも利用できる新しい交通システムを導入しては。

県内でも試験運行をした自治体もあり、新たな交通システムのオンデマンドバスにつきまして、前向きに研究・検討していきます。

高齢者世帯へ火災警報機の無料設置を

火災予防条例では設置義務であるが、市民税非課税・高齢者世帯などに、無料設置をするべきでは。

ご指摘の件につきましては、検討いたします。

※高齢化率県内第2位の蓮田市は、幸齢化率第1位のまちづくりをめざすよう要望。

75歳以上も人間ドック  
助成事業の実施を

岸尾 悦子（日本共産党）

2008年4月から、国民の強い反対の中でスタートした後期高齢者医療制度は、75歳以上を別建てとした差別的な医療制度であり、日本共産党はすみやかな廃止を求めている。

埼玉県後期高齢者医療懇話会の提言の中に「人間ドック助成事業について」がある。事業の経費は、国の特別調整交付金が広域連合を通じて補てんされており「未実施市町村に対し一層の働きかけを行っていく必要がある」と提言にある。

また、広域連合議会で連合長は「全額国からの特別調整交付金が充てられ、各自治体でお願いしたい」と答弁している。蓮田市の75歳以上のかたの人間ドック助成事業の実施の考えはいかがか。

広域連合が実施主体となるべきで、市独自の予定はない。

国保では人間ドックの助成を行っているのに、75歳になると打ち切られる。しかし、県内70市町村のうち36市町では助成を実施している。

36市町で導入されており、遅れてもいけない。医療費の低減・加入者の健康において意義があること。指摘を念頭に入れながら十分考えていきたい。

おわびと訂正

前号（2月号）に誤りがありました。議案第83号「町の区画を新たに画することについて（4ページ）」の中で、「蓮田1丁目から6丁目」と掲載しておりますが正しくは「蓮田1丁目から5丁目」となります。おわびして訂正いたします。

3月定例会傍聴状況

月日	会議	人数
2/22	本会議	4
2/26	本会議	2
3/1	本委員	0
3/2	〃	1
3/3	〃	4
3/4	〃	1
3/5	〃	1
3/8	〃	0
3/10	本会議	15
3/11	〃	58
3/12	〃	13
3/18	本	2
3/19	〃	0
合	計	101人

次回の定例会は

6月11日（金）

開会の予定です

請願・陳情はこのように

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する  
請願書

紹介議員（署名または記名押印）

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

市民のみなさんが市政などについて、直接市議会に要望できる制度が「請願」です。

提出された請願は、内容によってそれぞれ担当の常任委員会にゆだねられ、慎重に審査が行われます。

委員長は、この審査の結果を議長に報告します。

本会議では、審査結果をもとに、質疑や討論を行い、採択か不採択かの決定をします。この結果については、請願を提出した代表者に通知をします。

〈提出できる人〉

請願は、だれでも提出できます。蓮田市以外のかた、外国人、未成年者、あるいはPTA等の法人でない団体でも提出できます。

〈提出の時期〉

各定例会が開かれる8日前までに議会事務局（市役所3階）へ提出してください。右図の用紙も用

件名  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

要旨

地方自治法第百二十四条の規定により、右のとおり請願書を提出します。

平成 年 月 日

請願者法人の場合はその名称及び代表者の氏名

住所

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

蓮田市議会議員

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名